

令和8年4月9日

保護者の皆様

岡崎市立甲山中学校
校長 宇都木靖弘

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

弾道ミサイルが愛知県に飛来する可能性がある場合、政府は、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）により、緊急情報を伝達します。Ｊアラートを使用すると、防災ラジオに警報が流れる他、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

その際の行動について、裏面の文書が内閣官房国民保護ポータルサイトに掲載されていますので、御確認をお願いします。（<http://www.kokuminhogo.go.jp/>）

なお、始業前、登下校時、在校時に、弾道ミサイル落下の可能性を知らせる緊急情報が流れた場合、国より示された内容（裏面）を参考にして、下記のとおり指導しますのでよろしくをお願いします。

記

1 始業前にＪアラートが発動された場合

- ・自宅待機し、政府発表による安全の確認がとれた後、登校する。

2 登下校時にＪアラートが発動されたことがわかった場合

- ・建物の中や地下に避難し、安全を確認できるまで待機する。
（鉄筋コンクリートでできた建物がよい。）
（建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。）
- ・避難先で安全を確認した後は、登校途中の場合は速やかに登校を、下校途中の場合は下校をする。

3 在校時にＪアラートが発動された場合

- ・安全を確認できるまでは、校舎内で待機する。
- ・安全を確認した後は、通常通りに日課を進める。



弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
 - ②正確かつ迅速な情報収集
- 行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性がありません。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中が
地下に避難。

(注) できれば頭丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai

学校における危機管理マニュアル 岡崎市立甲山中学校

事象「ミサイルへの対応」

Jアラート

Jアラートが鳴ってから5分以内の間に何ができるのか。何の時間か、また、学校施設によって、できることが違うので、各校で検討すること

在校時

緊急放送
に送る先生

- 授業等
- 教職員誘導で
- 放課後
- 児童生徒自身で

教室：中央に机を集め

- その下に入る

運動場：校舎に入り頭を守る

(机の下に入るとよい)

体育館：校舎に入り頭を守る

(机の下に入るとよい)

着弾

着弾

なし

近くに着弾

・換気扇を止める

・目張りをして、室内密閉

※弾頭の種類により対応が異なる

□→情報収集、市教委が指示

○事故対応

・応急手当

・けがが人等の確認

(状況により異なる)

○市教委からの指示

放送：授業・給食等→再開

- 放課等→教室等

*けが・シヨツクのチェック

Jアラート

「通過しました」など

登下校時

Jアラート発動が分かったら

- 近くの建物に入る
- なければ、物陰に身を隠す
- または、地面に伏せ頭を守る

下級生は下級生を守るように指導する

着弾

着弾

なし

着弾

着弾

なし

けがなし

学校等の避難所・自宅へ

学校・自宅へ

始業前

登校前の児童は自宅待機

着弾

着弾

なし

着弾

着弾

なし

事前にやっておくこと

指導：Jアラートの音を聞かせて、判断できるようにする

- 在校中は校舎内で、(机の下で) 頭を守る
- 登下校時は建物の中や地下に避難し、待機する
- 屋外では物陰に身を隠すか、伏せて頭を守る
- 着弾した場合は、ハンカチで口・鼻を押さえる
- 上級生は下級生を守るよう指導する (特に登下校時)

など、校外では一緒に連れて行くようにしたい

登校する

Jアラート

「通過しました」など

防災放送

「通過しました」など

自宅待機

学校・自宅へ